



# 教会短信

2013年12月8日

No. 54

牧師 間瀬 善彦

今年も早くも12月です。12月1日からアドベント（待降節）に入り、クリスマスを待ち望む期間になりました。教会では、皆でクリスマスツリーやリースの飾り付けをして、喜びと共に、クリスマス礼拝に地域の方がたをお迎えする準備を始めました。クリスマス劇やトーンチャイム演奏の練習をし、あわただしくも楽しい季節です。クリスマスとは、キリストの祭りという意味です。今ではクリスマスといえば、キリスト信者だけでなく、世界中の人びとがクリスマスを祝うようになりました。

それでは、クリスマスとはどんな日であるかを考えてみましょう。暦の上では、12月25日がクリスマスです。しかし、聖書のどこを読んでもキリストが12月25日または24日の夜中に生まれたという記述はありません。ですから、歴史的にはクリスマスは、いろいろな時に守られていました。4月や8月に祝われたという記録があるそうです。ロシアやギリシャでは1月6日がクリスマスとして守られていました。それで、後の時代に西方（ローマ）教会と東方（ギリシャ）教会とが協議して、12月25日がキリストの生まれた日とされました。

では改めて、クリスマスとはどんな日なのでしょう。

**「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった」**（ルカ福音書2:10-11）。

ルカ福音書に登場するクリスマスの出来事を告げた天使の言葉です。この天使が人びとに告げた最も厳粛で、最も喜ばしい知らせです。当時「ダビデの町」と呼ばれていたユダヤのベツレヘムという小さな村で、わたしたちのための救い主、イエス・キリストが赤ちゃんとしてお生まれになりました。これが、天使がわたしたちに告げたクリスマスです。

ですから、クリスマスの日が本当はいつなのかということが重要なではありません。神の子であられたキリストがその身分を捨て、人となって、このわたしの救いのために来てくださったと信じ、心の中に迎えることができるなら、その日がクリスマスなのです。

皆さんが心の中にクリスマスをお迎えになりますようにお祈りいたします。

## 私はクリスチャンになって二度目のクリスマスを迎えます

「わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります」(ヨハネ第一 4章 10節)。

正直に言ってしまうと、以前私はクリスマスに関心が全くありませんでした。「クリスマスはイエス様がお生まれになった日」ということはわかっていましたが、あの歓楽街の「酔っ払ってどんちゃん騒ぎ」のようなクリスマスの過ごし方が大嫌いでした。

それに加えて日本ではクリスマスは年末の慌ただしい時期に当たるので、本当に仕事が忙しく休日返上で仕事をした年も何度かありました。

みんながみんなそうではないかもしれませんが、若いカップルたちは普段行かないような高級レストランを予約し食事をして、高額なプレゼントを交換し、歓楽街では何種類ものクリスマスソングがごちゃごちゃに混ざって流れ、頭は痛いし気持ちが悪いし真冬のオフィスで一人、ため息をつきながら私はディスプレイとにらめっこしてキーボードを叩いていました。

私の母はこの経堂バプテスト教会で洗礼(バプテスマ)を受けたクリスチャンです。私が子供の頃、母もまだクリスチャンではなかった頃「クリスチャンのクリスマスの過ごし方は、家族で教会に行ってお祈りをしたり、賛美歌を歌ったりしてとても静かなものなのよ」と、母から聞かされました。私は子供なりに「そんなに素敵なクリスマスに私も行ってみたいなあ」という思いを募らせたことがありました。その思いが実現したのは私がクリスチャンになってからです。

私がクリスチャンになってから約一年、聖書を学び牧師先生のお話を聞いて、少しずつ神様やイエス様のことを知り、心の中に常にイエス様が共にいて下さるような気がしてきました。

クリスマスは神様が私たちの罪を償うためにイエス様をつかわせて下さり、神の子であるイエス様が人となって地上に降りてきてくださったとても大切に喜ばしい日です。

イエス様はとても汚い家畜小屋でお生まれになりました。イエス様の尊さを思えば大勢の人々が誕生を待ち望み、豪華で心地良いベッドに寝かされ、大勢の人々から誕生の祝福を受けるような方です。しかしイエス様はひっそりと家畜小屋でお生まれになりました。

それは、本当に救いを待ち望む人のためにイエス様は来られたからです。自分は正しい人間で救いは必要がない、と考える人のためではなく、自分は罪人であることを認め、心から救いを待ち望んでいる人のためにイエス様は来られました。私もイエス様に救ってもらうべき罪人の一人である、と気付かされました。

# クリスマス

12月22日(日)、**クリスマス礼拝**

午前10時30分～12時

イエス・キリストのご降誕を祝い礼拝します。

12月24日(火)、**クリスマスイブ礼拝**

午後7時～8時30分

ろうそくの灯の中で、美しい讃美歌、  
トーンチャイムの音色と共に  
真の光として来て下さったイエス・キリストを礼拝します。

ご一緒にクリスマスを過ごしませんか？どなたでもどうぞ教会にいらして下さい。

## 聖書を学ぶ会

- 牧師から詳しく聖書を学びます。
- 讃美歌も歌い楽しい会です。

毎週火曜日 午後1時30分～2時30分

## 祈祷会

- 静かな夕べに聖書を学びます。
- 共に祈り合います。

毎週水曜日 午後7時30分～8時30分

## 教会学校（幼児科）

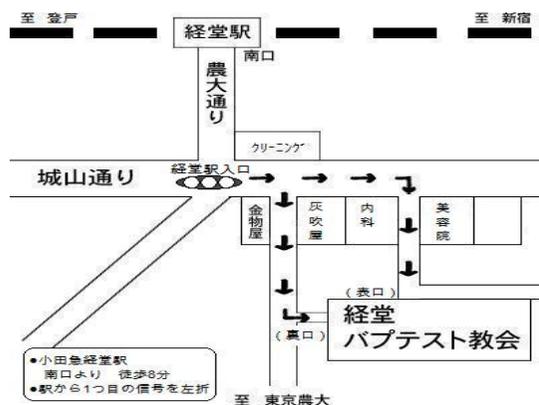
- かわいい讃美歌を歌って、聖書のやさしいお話を聞きます。お祈りもします。

毎週日曜日 午前10時～10時20分

## 教会学校（成人科）

- 礼拝の中で、牧師のお話を聞いて、感想や意見を述べ合います。わからないところは質問もできます。

毎週日曜日 礼拝後



## 経堂バプテスト教会

牧師 間瀬 善彦

〒156-0053 世田谷区桜1-64-30

TEL 03-3427-2352

※当教会はプロテスタント教会です。エホバの証人、モルモン教、統一協会などとは異なります。